



TOSHIBA

別紙2

本実証の概要と展開イメージ

EV電池劣化診断に関する実証概要

○ 関電L&AがEVのデータ取得等を行い、東芝ESSがEV電池を分析・評価し、関西電力は、参加企業・団体に対して、劣化診断レポートを無償でご提供します。

車両点検



EV電池劣化診断
(残容量、健全性、寿命予測)

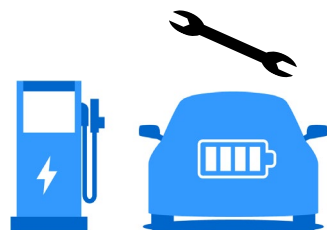
劣化診断レポート

企業
・
団体



 関電L&A

車両点検、劣化診断のためのデータ取得



TOSHIBA

劣化診断技術を用いた電池の分析・評価

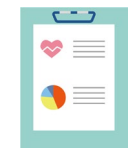


劣化診断技術

残容量評価：容量の劣化状態の正確な把握
健全性評価：安心したEVの利用機会の提供
寿命予測：乗り換え等の判断への活用
EV電池の残存価値の評価への活用

 関西電力
power with heart

劣化診断
レポート発行



ビジネスモデル評価

企業
・
団体



EV電池劣化診断を活用した今後の展開イメージ

○データの蓄積および分析を継続して実施することにより劣化診断技術を向上させ、**2024年度中の新たなサービスの開発・展開**を目指します。

